

●第10回構造物と地盤の動的相互作用シンポジウム● 【建築CPD:申請中】

基礎構造と相互作用

<主催> 日本建築学会 構造委員会

振動運営委員会 地盤基礎系振動小委員会 + 基礎構造運営委員会 杭基礎の設計小委員会

2019年11月に、本会『建築基礎構造設計指針』(以下、基礎指針)が18年振りに改定された。建物と地盤の動的相互作用が基礎構造の地震時挙動や設計に密接な関係のあることは、もはや論を待たない。本シンポジウムでは、地盤基礎系振動小委員会(振動運営委員会)と杭基礎の設計小委員会(基礎構造運営委員会)の共催により、近年の国内外の相互作用研究、とくに、地震被害に関する研究の成果を概観し、これらの成果が建築基礎構造設計とどのようにかかわっていくのか、新しい基礎指針の理解と設計例による比較検討を通して、現状の整理と課題の抽出を試みる。また、基礎構造側と相互作用側の様々な立場から、これからの相互作用研究は、何を目指し、どうあるべきか、7名のパネリストの意見をもとにフロアを交えて広く議論したい。

日時: **2021**年**1**月**21**日(木) 10:00~17:00

会場: ①建築会館ホール(東京都港区芝5-26-20) および ②リアルタイム動画配信(クラストリーム)

【プログラム】 *講演題目・講演者等は変更となる場合がございます。

記録: 柴田景太(大成建設)

主旨説明 10:00~10:10 : 新井 洋(地盤基礎系振動小委員会主査/建築研究所)

第I部 近年の相互作用研究レビュー 10:10~11:10 司会: 吉田洋之(東電設計)

1-1 最近10年間の国内外の相互作用研究レビュー : 護 雅史(名古屋大学)

1-2 強震観測および地震記録に基づく相互作用に関する既往研究
: 永野正行(東京理科大学)

1-3 過去の地震における建物・杭被害と相互作用に関する既往研究
: 柏 尚稔(国土技術政策総合研究所)

第II部 基礎指針(2019)と相互作用 11:10~13:50 司会: 川島 学(三井住友建設)

2-1 基礎指針(2019)における地震荷重と相互作用 : 新井 洋(前掲)

2-2 基礎指針(2019)における杭の水平抵抗と相互作用 : 田村修次(杭基礎の設計小委員会主査/東京工業大学)
<昼食休憩 11:50~12:50>

2-3 傾斜支持地盤上の大規模建物の相互作用に係る設計例と課題
: 藤森健史(大林組)

2-4 中層集合住宅の相互作用に係る検討例と課題 : 木村 匠(清水建設)

第III部 パネルディスカッション: これからの相互作用研究は、何を目指し、どうあるべきか? 13:50~16:50

司会: 眞野英之(清水建設)

3-1 動的解析と静的解析の相違をどう考えるか : 土方勝一郎(芝浦工業大学)

3-2 パイルド・ラフト基礎の地震観測事例から評価する基礎構造設計
: 濱田純次(竹中工務店)

3-3 地盤-構造物系の振動実験から見た相互作用 : 田村修次(前掲)

<15分休憩 14:50~15:05>

3-4 実務と教育から見た相互作用 : 永野正行(前掲)

3-5 若手研究者の立場から見た相互作用 : 東城峻樹(竹中工務店)

3-6 若手設計者の立場から見た相互作用 : 中溝大機(日建設計)

3-7 法令・規基準・指針に関わる立場から見た相互作用 : 新井 洋(前掲)

まとめ 16:50~17:00 : 藤森健史(前掲)

定員・参加費・申込方法等：

	① 建築会館ホール	②リアルタイム動画配信（クラストリーム）
定員	70名（申込み先着順）	100名（申込み先着順）
参加費 資料代含む (3,000円)	会 員 5,000円 会 員 外 6,000円 学 生 3,000円 [会員/会員外]	会 員 5,000円 *送料込み 会 員 外 6,400円 学 生 3,000円 [会員] / 3,400円 [会員外]
申込方法	クレジット決済によるWeb事前申込み	
申込URL	https://www.ajj.or.jp/event/detail.html?productId=637259	https://www.ajj.or.jp/event/detail.html?productId=637432
申込締切	2021年 1月11日(月)	

参加申込みにあたっての注意事項：

- ・①の参加者は、申込時に発行されるPDF参加券を必ずプリントアウトのうえ、当日受付にご提出ください（スマートフォン等による画面提示はご遠慮ください）。
- ・②に参加申込みされる方は、申込みWebページに記載の注意事項等をよくご確認のうえ、お手続きください。特に、開催2～6日前を目途にクラストリーム視聴用URL等を、会員の方は申込み時にサインインしたメールアドレス宛に、それ以外の方は申込み時に入力されたメールアドレス宛にお送りしますので、届かない場合は開催前日までに以下問合せ先にご連絡ください。
- ・発表が一部、録画映像となる場合がございます。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況等により、参加はすべてオンライン（Zoom等）に変更される場合があります。その場合は参加者にメールでご案内を差し上げますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。
- ・領収書は、①の参加者が必要な方は休憩時間に受付でお渡ししますので、当日お申し出ください。②の参加者には資料送付時に同封いたします。領収書の宛名は、申込み画面の「領収書宛名」欄に入力された名称で作成させていただきます（お申込み後の文言変更はできません）。
- ・参加申込み後の払い戻しならびに会場の変更はできません（①の参加者をご欠席された場合は、開催後資料をお送りします）。

問合せ： 日本建築学会事務局 動的相互作用シンポジウム係 Tel. 03-3456-2057

【①建築会館ホール参加者へのお願い：新型コロナウイルス感染症の予防および拡散防止について】

- ⓐ 発熱・咳等の症状がみられる方は、体調を最優先していただきご来場を控えてください。
- ⓑ 催し物当日は、必ずマスクを着用してください。
- ⓒ 会場入口において検温を実施します。発熱が認められるときは参加をお断りしますので、ご理解・ご了承下さい。
- ⓓ 手指の消毒・咳エチケットの励行にご協力ください。
- ⓔ 整列時や入退館時の際には人と人との適切な距離の確保にご協力ください。
- ⓕ 適宜、窓開けによる換気を行いますので、上着等の防寒着をお持ちください。
- ⓖ 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域に訪問歴がある場合は、ご来場を控えてください。
- ⓗ 万一、参加者の感染が確認された場合で、保健当局において他の参加者が濃厚接触者に該当すると判断された場合、参加者全員の連絡先等の情報提供をさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。また、参加者全員にメールでご連絡させていただきます。